

・サービスの成果に関する項目

項 目		最も近い選択肢の左欄に をつけてください。	
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる		ほぼ全ての利用者の
			利用者の2/3くらいの
			利用者の1/3くらいの
			ほとんど掴んでいない
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある		毎日ある
			数日に1回程度ある
			たまにある
			ほとんどない
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている		ほぼ全ての利用者が
			利用者の2/3くらいが
			利用者の1/3くらいが
			ほとんどいない
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている		ほぼ全ての利用者が
			利用者の2/3くらいが
			利用者の1/3くらいが
			ほとんどいない
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている		ほぼ全ての利用者が
			利用者の2/3くらいが
			利用者の1/3くらいが
			ほとんどいない
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている		ほぼ全ての利用者が
			利用者の2/3くらいが
			利用者の1/3くらいが
			ほとんどいない
94	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている		ほぼ全ての利用者が
			利用者の2/3くらいが
			利用者の1/3くらいが
			ほとんどいない
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています		ほぼ全ての家族と
			家族の2/3くらいと
			家族の1/3くらいと
			ほとんどできていない

項 目		最も近い選択肢の左欄に をつけてください。	
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	ほぼ毎日のように	
		数日に1回程度	
		たまに	
		ほとんどない	
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている	大いに増えている	
		少しずつ増えている	
		あまり増えていない	
		全くいない	
98	職員は、生き活きと働けている	ほぼ全ての職員が	
		職員の2/3くらいが	
		職員の1/3くらいが	
		ほとんどいない	
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	ほぼ全ての利用者が	
		利用者の2/3くらいが	
		利用者の1/3くらいが	
		ほとんどいない	
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	ほぼ全ての家族等が	
		家族等の2/3くらいが	
		家族等の1/3くらいが	
		ほとんどできていない	

【特に力を入れている点・アピールしたい点】

(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

今年度、運営目標を「医療連携体制の確立」「ご家族との2人3脚のケアの確立」「スタッフ育成」を掲げ、平均介護度4.5の重度の入居者様が多く生活をしている。「ふれあいの家・おじゃったもんせ」は、医療との連携は、生活する上で欠かせないものになっている。昨年度、訪問看護と医療連携の契約を結び、毎週の健康チェック・24時間体制のサポートなど、はじめはなかなか連携がうまく行かないところもあったが、毎日の日誌を訪問看護ステーションへも添付してメールで発信し、入居者様の日々の変化の情報共有に活かしている。また、日中・夜間を問わず気になることがあると、いつでも相談聞いて下さる体制も整ってきた。ホームの看護師・訪問看護の看護師・病院の外来看護師・医師との連携も確立しつつある。終身型のホームとして平成8年の開設以来、ご家族様と一緒に入居者様を支えてきた。今後もさらに医療との連携強化に努めていきたい。重度のなされている、入居者様の生活の変化は著しく病院へ入院されることもここ2年(開設から11年経過)で急激に増加している。体調管理には、細心の注意をはらっているが日々、変化している状況である。ご家族様へは、日々の変化を細かく報告し状態が悪いときには、ホームへ泊まっていただくこともある。また、月、2回の訪問診療時、ご家族様へ、足を運んでいただき主治医の先生から身体状況や延命のことについてもお話していただく機会も設けている。ご家族面談時にもその都度、確認させていただいている。おじゃったもんせは、開設以来、ご家族様が中心となり、家族会運営を行っている。今年も家族会が4回開催され、「重度とされている入居者様をグループホームでどこまで支えられるか」というテーマでグループワークをしている。ご家族もスタッフも本音で意見を出し合い、今後おじゃったもんせをどう運営していくのか検討を重ねている。また、昨年の4月より、介護保険改正に伴い、運営推進会議を概ね、2ヶ月に1回、開催しなければならないと定められた。昨年度はなかなか、うまく運営が出来なかったが、今年度は、年度が始まる前からご家族と一緒に計画を立て、2ヶ月に1回開催が確実に出来、地域の方々や地域包括センターの方々も運営推進会議の目的や意義の理解が深まり、それぞれの役割を果たして下さるようになってきている。